

## 沿革

明治19年(1886年)

宮内省に「主殿寮皇宮警察署」が創設。

昭和22年(1947年)

警視庁に移管され、「警視庁皇宮警察部」となる。

昭和23年(1948年)

国家地方警察本部に移管され、「皇宮警察府」が附置。

昭和29年(1954年)

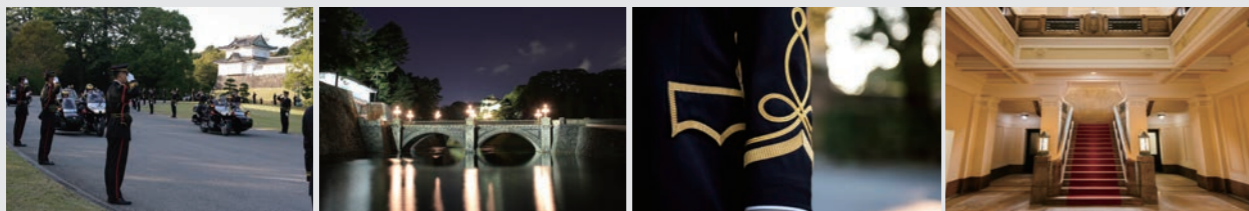
現行の警察法が施行され、警察庁に「皇宮警察本部」が附置。



皇宮警察ホームページ

皇宮警察本部の情報や試験の日程などを公開しています。

<https://www.npa.go.jp/kougu/index.html>



皇宮警察本部

試験の詳細・お問合せ先

皇宮警察本部 警務課 人事第二係 電話:03-3217-1516(採用直通)

Email:kougusaiyou@npa.go.jp



IMPERIAL GUARD HEADQUARTERS Recruiting Guidebook

# 採用案内



# 皇宮警察本部



# 唯一無二の誇りと使命を胸に、 自身を磨き、皇室を護り抜く。



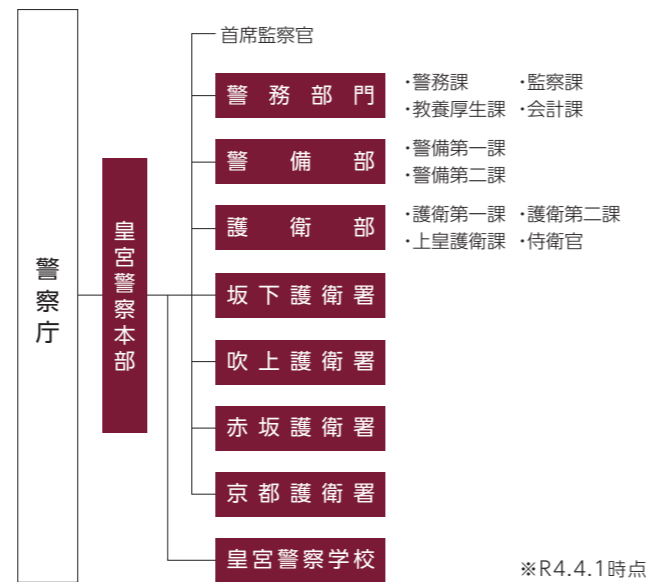
連綿と続く日本の皇室。皇宮警察本部は、「皇室守護」を専門とする、唯一無二の警察組織です。その歴史は明治19年、当時の宮内省に「皇宮警察署」が設置されたことに始まり、昭和29年に警察庁の附属機関となり、現在に至っています。

皇宮警察本部で活躍する皇宮護衛官は、事件や事故を未然に防ぎ、皇室の平穏な日々を確保することに全身全霊を注ぎます。皇室の方々のお住まいがある皇居、赤坂御用地をはじめ皇室用財産である場所や施設を護る「警備」、皇室の方々を直近で護る「護衛」、それらの活動を支える「警務部門」、それぞれが職務を全うすることで皇室守護に当たっています。

警備や護衛の現場では皇室の方々の安全を確保しながらも皇室と国民の親和を妨げてはなりません。「皇室を護る」という皇宮護衛官一人ひとりの崇高なる使命感と強靭さが、どんな状況・困難にも柔軟に対応できる力となり、皇室の平穏を未来へ繋ぎます。

# 皇室守護を専門とする、 唯一の警察組織。

皇宮警察本部は、皇居、赤坂御用地などの警備と天皇皇后両陛下をはじめ皇室の方々の護衛を専門に行う警察組織です。警備部と各護衛署が皇居・赤坂御用地・京都御所・各御用邸などの警備を行っており、護衛部は天皇皇后両陛下や皇室の方々の護衛を担当しています。



勤務地は皇居、赤坂御用地の他、京都御所や各御用邸などを含め、1都1府4県にあります。



坂下護衛署



吹上護衛署



赤坂護衛署



京都護衛署



御料牧場(栃木県)



那須御用邸(栃木県)



葉山御用邸(神奈川県)



須崎御用邸(静岡県)



京都御所(京都府)



桂離宮(京都府)



修学院離宮(京都府)



正倉院(奈良県)

# 皇宮警察学校

IMPERIAL GUARD SCHOOL



皇宮警察学校 | IMPERIAL GUARD SCHOOL

皇宮警察学校は、皇宮警察の責務を果たすことができる人材を育てる養成機関です。皇宮護衛官に採用されると、全員が皇宮警察学校に入校し、職務に必要な知識や技能、体力はもちろん、皇宮護衛官としての心構えや判断力・行動力を身につけます。入校期間は大半者が6ヵ月、その他の者は10ヵ月。卒業後は護衛署に配属され、3ヵ月間は現場で実習、その後再度皇宮警察学校へ入校し、実践的な教養訓練の中で更なるレベルアップを目指します。

教養内容は職務倫理、刑法や行政法などの法学、警察事務を学ぶ「座学」、柔道や剣道、逮捕術、拳銃の取扱い方法を学ぶ「術科」、基本的な警察礼式を学ぶ点検教練、消火活動などの警

防訓練のほか、和歌、書道、華道、茶道といった情操教育や英会話も行われます。いずれも皇宮護衛官として第一線で活躍するために欠かせない、「心・技・体」を養っていくための科目です。

皇宮警察学校は全寮制。団体生活を送る中で、部隊活動やチームワークの重要性を学んでいきます。自立、協調性、向上心が求められるため、学校生活は楽しいことばかりではありません。しかし、共に励まし合い、共に助け合う仲間がいます。将来の夢や目標を語り、切磋琢磨した同期との絆は一生の財産です。皇宮護衛官としての第一歩は、すべてここから始まります。

## 皇宮護衛官の基礎となる「心・技・体」を養う。 この学び舎から、すべては始まる。



皇宮警察学校  
学生

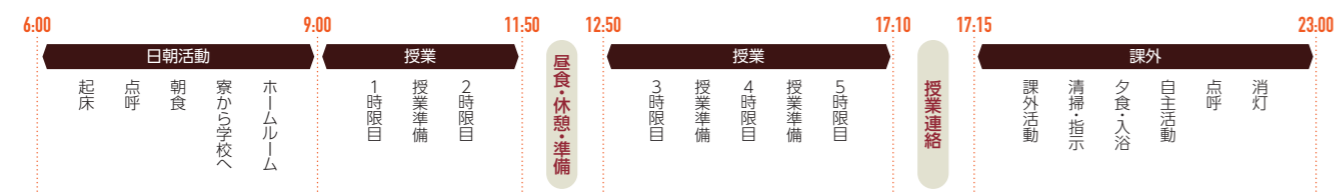
基本動作を学ぶ点検教練、護衛署での実務研修、授業で聞く教官方の体験談が印象的で、こうした授業を通して、責任と使命を自覚します。同期とは寮生活やレクリエーション活動で絆も芽生え、皇室守護の最後の砦となることを誓っています。



皇宮警察学校  
学生

様々な授業を通し、職責の自覚と丁寧な言葉遣いや相手の立場に立つて考えることの大切さを学んでいます。団体生活の中、互いに助け合うことでミスを防ぐこともできています。困難を乗り越えることで連帯感も増し、充実した学校生活を送っています。

### ■1日のタイムスケジュール



### ■年間行事

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
4年制 大学卒業	入校式 手帳貸与式	拳銃貸与式	校外研修	実務研修	術科検定	卒業試験/京都・奈良研修 卒業式				
高校・短大・ 専門学校等卒業	入校式 手帳貸与式	拳銃貸与式	校外研修		術科検定	中間試験/京都・奈良研修		実務研修		卒業試験 校外研修 卒業式



皇宮警察学校  
学生担当教官(警視庁より出向)

警視庁での経験を活かし、皇宮警察学校の学生担当教官として学生の生活指導のほか、捜査、生活安全、交通及び捜査書類作成の授業を担当しています。限られた期間で一人前の皇宮護衛官に育てるのは大変ですが、何か事件や事案が発生したときに適切に判断して職務を執行できるよう実例を挙げ、実務に直結した授業を心掛けています。その結果、学生が良識と確かな判断能力を養い、日々成長していく姿を目の当たりにできることは苦勞以上にやりがいを感じます。入校時に特別な能力は必要ありませんし、ゼロからのスタートは皆同じ。この学び舎で基本を習得し、皇宮護衛官への第一歩を刻んでください。



皇室守護の最前線で有事に備え、  
安全で穏やかな日々の礎となる。



警備は、24時間365日の交替制勤務。任務では、連携プレーが重要。同じ勤務場所と一緒に勤務している仲間はもちろん、隣接する勤務箇所とも情報を共有し、協力して犯罪の未然防止に当たります。現場では密なコミュニケーションが事件の発生、被害の拡大を防ぎます。

警備の象徴的な任務の一つが儀仗勤務。儀式の際や皇居正門での勤務においては、二人一組で警備にあたります。儀礼服を身にまとい、一挙手一投足に全神経を集中させ勤務に就くその目には、どんな事象も見逃さない確かな覚悟が見られます。息の合った交代儀式は日々の訓練の賜物です。

警備 | SECURITY

# 警備

SECURITY

皇居をはじめ赤坂御用地、京都御所、御用邸などで、平穏な日々を確保することが警備の任務。外接する一般道の通行者や車、濠の状況、上空の警戒を行いつつ、来訪者や車両を確認し、不審者に対する警戒をとおして事件や事故を未然に防ぐことが目的です。一方で高圧的な対応により、皇室と国民の親和を妨げることがないよう、来訪者の言動や目線から不審点を見抜く厳正な職務執行と、温かみある接遇に配慮ができる資質が求められます。皇宮護衛官一人ひとりの揺るぎない使命感が、最前線での困難な任務を可能にしています。



# 警備

SECURITY



## 【警察犬訓練】

皇居や御用邸などにおける不審者や不審物の発見のため、警戒警備犬と御用邸犬が配置され、犯罪の抑止にも繋がっています。



警備部 警備第二課  
爆発物対策係 警察犬担当

もともと警察犬を活用した捜査の仕事に憧れを抱き、皇室を護る重責に魅力を感じて皇宮護衛官を志望。今は女性初の警察犬担当として爆発物探知・警戒のための警察犬の訓練と管理に当たるほか、車両検問・検索活動も行っています。警察犬訓練の結果、技能の向上を実感するときは大きなやりがい。犬との絆を深め、皇室の平穏を護り続けたいと思います。



警備部 警備第一課  
(神奈川県警察本部より出向)

神奈川県警から出向し、初めて皇居内に足を踏み入れたとたん、皇宮護衛官になったという感慨でいっぱい。今は警備の情報整理や資料の作成が任務です。県警との違いに慣れるまで大変でしたが、皇室を護る重責の一端を担える誇りが日々の大きな励み。皇宮警察本部は組織全体が家族のような温かさがあり、職員同士のコミュニケーションも活発です。



吹上護衛署 警備課  
警戒係

乾門で勤務し、皇居を訪れる車や人の確認や手続をしています。また、武道訓練などを通じて体力錬成に励んでいます。御動静では失敗は許されないため、事前準備や情報の整理が不可欠。天皇皇后両陛下のお姿を初めて拝見した時は、任務の大きさに背筋が伸びる思いでした。将来は側衛官となり白バイでの機動護衛担当を目指しています。



【警防訓練】火災の予防及び鎮火を警備活動の一環で行っています。重要な建物が多く点在する管内で、万が一火災が発生した場合に迅速な初期消火を実施するため、日頃から厳しい訓練を行っています。

## ■ 4交替制勤務

勤務時間：一週間あたり38時間45分(休憩時間除く)

	0:00	8:00	9:00	12:00	17:00	24:00
当番日 (1日)		出動(8:00) / 点検(8:30)			勤務	
非番日 (2日)		勤務	教養・訓練		OFF(休み)	
週休日 (3日)			OFF(休み)			
日勤日 (4日)		出動(8:00) / 点検(8:30)			勤務	

※一部3交替制勤務あり



【警備訓練】特別警備隊は、突発事案や災害などに対応するために設置された部隊。集団警備力を高める実践的訓練によって技術の向上に努め、有事に備えています。



【武道訓練】非番日の午前中は武道訓練に参加。柔道、剣道、弓道の訓練に励んでいます。



# 護衛

ESCORT

護衛部は、皇室の方々を最も近くで護衛することが使命。皇宮護衛官のうち、天皇皇后両陛下をはじめ皇室の方々の直近で護衛に当たる「側衛官」に任命されると、皇室の方々が公式行事に参加される時はもちろん、スキーやジョギングなどプライベートな場面でも任務に当たります。護衛では、皇室の方々の安全確保が何より優先されますが、皇室と国民の親和を妨げないよう最小限の動きで相手を制するなど、場面に応じて護衛の手法を変化させるスキルも求められます。そのため各種訓練に励み、護衛技術の向上を図っています。日々の自己鍛錬こそが、任務完遂の原動力になるのです。



護衛 | ESCORT

直近で護る崇高な任務の完遂へ、  
自己の鍛錬で完璧な護衛を目指す。



白バイ訓練

1000cc以上ものバイクを安全に操作し、任務の完遂を目指します。護衛の際は、皇室と国民の親和を妨げない高度な運転技術も求められます。機動護衛のプロとして高い技術を身につけるため、日々厳しい訓練を重ねています。



騎馬訓練

信任状捧呈式の際に、各国の大公使が乗車した儀装馬車を騎馬によって護衛します。皇居内に馬場があり、日頃の訓練に加え、行事の前には隊列を組んでの実践的な訓練が行われています。



緊急対応訓練

護衛任務の主眼は、どのような状況でも皇室の方々の安全を確保すること。不審事象をいち早く察知し、最小限の動きで相手を排除。時には装備を用いて制圧するための特殊なスキルが求められます。



# 護衛

ESCORT



# 警務

POLICE ADMINISTRATION

警務部門は、採用や人事などの組織運営を担う警務課、監察や情報管理を担当する監察課、教養計画や術科訓練、健康管理や福利厚生を担当する教養厚生課、予算や物品、施設管理を担う会計課の4課(R4.4.1時点)で構成され、皇宮警察の組織全体を円滑に機能させることが役割です。

警務部門には音楽隊も設置され、皇室行事や様々な式典・演奏会にも参加。皇室と国民を結ぶ音の架け橋として、広報活動も担っています。

皇宮警察の基盤を支え、  
組織運営に貢献する。

護衛 | ESCORT

警務 | POLICE ADMINISTRATION



護衛部 上皇護衛課  
護衛実施担当

平成から令和のお代替わりで、職員一丸となってそれぞれの任務に取り組み、無事に一連の行事を完遂できたことが最高の思い出です。護衛署や皇宮警察学校での勤務経験を経て、現在は上皇上皇后両陛下の側近護衛を担当。側衛官としておそばで勤務することに日々やりがいを感じています。日頃の訓練と事前準備を万全に、護衛任務を全うしていきたいと思えます。



護衛部 護衛第一課  
機動護衛担当

皇宮警察の白バイ隊員の凛々しい姿に憧れて皇宮警察に入庁。今は、その夢を叶えて天皇皇后両陛下の地方行幸啓や国賓の皇居参内、信任状捧呈式の際に白バイや側車(サイドカー)で護衛に当たる機動護衛勤務に従事しています。日頃からあらゆる事態を想定して訓練に励み、難易度の高い操縦技術に磨きをかけています。皇室を護る使命を胸に、今後も努力を続けていきます。



護衛部 護衛第一課  
護衛実施担当

天皇皇后両陛下の直近で護衛に従事しています。両陛下の直近で勤務していることを強く実感できる仕事の充実感は何ものにも代えがたいです。就職後、初心者から訓練を積んで騎馬検定上級を取得しました。立皇嗣の礼で、秋篠宮皇嗣殿下のご乗車している馬車を騎馬で護衛したことは忘れられません。馬と心を通わせ、信任状捧呈式の騎馬護衛100回完遂が目標です。



会計課 装備第三係

皇宮警察が所有する車両の運用、管理と安全に関する業務、車両資機材の調達や出納管理、庁用品や装備品調達に伴う契約事務が仕事です。護衛署から会計課へ異動し、警務部門での業務は初めてでしたが、多くのことを学べる環境で充実した日々を送っています。今後も様々な分野に積極的に挑戦し、自分の能力を高め組織に貢献したいと思っています。



警務課 総務第一係  
(警察庁事務官)

令和3年4月に採用され、現在は課員出張の時の旅費請求事務、保険関係業務その他庶務を担当。皇宮警察全体に係わる業務も多く、他所との連絡を密に取り、漏れがないように努めています。はじめは先輩の手を借りていた仕事を、一人で最後まで遂行できたときは大きなやりがいを感じました。尊敬する先輩がいつもサポートしてくれるのも励みで、一日でも早く先輩に追いつきたいです。



吹上護衛署 警備課  
機動係(採用リクルーター)

皇宮警察の白色の剣道着に憧れ、皇宮護衛官を目指しました。今はパトカーによる機動警ら、管内事象の初動措置対応に従事するほか、リクルーターとして採用業務にも対応。入庁後はお代替わりの各種行事と、日々の練習成果を全国警察剣道選手権大会で発揮することが良き思い出。仲間との信頼関係を大切に、事案対応の知識・スキルを向上させ、同時に剣道5段の取得も目指していきます。



# ワークライフバランス

WORK-LIFE BALANCE



吹上護衛署 警備課 機動係

天皇后両陛下がお住まいの吹上御所や宮中三殿を管轄する吹上護衛署で、パトカーによる警戒勤務に当たっています。入庁7年目の令和3年に長女が誕生した直後から配偶者出産休暇と育児参加休暇を取得、さらに3週間の育児休業を取得。上司の勧めもあって、誕生から1ヵ月以上まとめて休暇を取ることができました。妻が大変なときに一緒にいられただけでなく、子どもの変化や成長と一緒に見られたことで夫婦の絆が深まり、協力し合う関係が構築できました。最近では料理を妻に教えてもらったりして、生活の質が確実に向上しています。

## オンとオフのバランスがとれ、自分らしく毎日を過ごせる。

- 皇宮警察本部では、仕事と私生活の調和(ワークライフバランス)を図るための取り組みを続けています。職員のニーズに合わせた様々な休暇制度や育児・介護のための制度、配偶者同行休業等、オンとオフでメリハリ良く、自分らしいライフスタイルを実現できます。

吹上護衛署 警備課 警戒係 兼 警備第一課(特別警備隊)

皇宮警察学校を卒業後、吹上護衛署に配属され2年目、主に皇居乾門で警戒警備に従事。その他特別警備隊に所属し突発事案への対応、訓練を行っています。4交替制勤務で働いており、勤務サイクルが固定されているので、慣れるとオンとオフのメリハリがつかます。平日が休みになることも多いので、好きな映画を鑑賞したり、買い物に出掛けています。皇宮護衛官というやりがいのある仕事をしていることが、休日をより充実したものになっています。



## 仕事と育児の両立支援制度

皇宮警察本部は、仕事と育児を両立するための支援制度が充実。通勤緩和や産前・産後休暇など出産に関するものや、育児休業、育児短時間勤務、子の看護休暇といった子育てのための支援制度を整備しています。また、出産や育児について相談しやすい環境があり、休業期間終了後の円滑な職場復帰のためのサポートも万全です。

男性の育児参加を積極的にサポートし、子の出生後1年以内に育児休業、男の産休(配偶者出産休暇、育児参加休暇)、年次休暇、週休日を合わせて1ヶ月以上の取得を徹底。男性の育児休業取得者も年々増加しています。

[夫] 赤坂護衛署 警備課 警戒係



私たちは、平成27年に採用されて皇宮警察学校に入校。いわゆる同期入社です。結婚後、平成31年に第一子に恵まれ、当時は坂下護衛署で勤務していました。出産の時には、配偶者出産休暇を取得して病院に駆け付け、出産に立ち会うことができました。産後、実家に帰省していた妻と娘を訪ねるため、育児参加休暇を利用してゆっくり育児に携わりました。

娘はまだ妻に甘えがちなので、共に過ごせる時は、私が食事の支度や洗濯を担当して妻と助け合いながら毎日奮闘しています。休みの日は、一緒にアウトドアやキャンプに出かけて私生活も充実しています。皇宮警察では、子供が生まれた男性職員は、育休や休暇などを合わせて1ヶ月以上取得する取組が浸透していて、男性の育児参加が進んでいます。第二子に恵まれたら、私も育児休業を取得して家族の時間を大切にしたいと思います。何でも話し合える関係が家庭円満の秘訣です。

[妻] 吹上護衛署 警務課 警務係



坂下護衛署を経て吹上護衛署に配属されているときに、妊娠が分かりました。上司に妊娠を相談したところ、すぐに交替制から夜間勤務の無い日勤制に勤務形態を変えてもらえました。平成31年は、平成から令和のお代替わりで、皇宮警察としても忙しい年でしたが、職場の皆さんも私の育児休業を温かく応援してくれ、産前・産後休暇を取得、育児休業は約2年間取得しました。夫が出産に立ち会ってくれたことも心強かったです。育児休業の間は無給ですが、子供が1歳になるまでは、育児休業手当金が支給されるので経済的にも大変助かりました。令和3年4月に復職し、現在は仕事と子育てに毎日奮闘しています。勤務地の近くにある宿舎に住んでいるので通勤時間も短く、その分育児に費やす時間が増え、保育園の送り迎えなども夫婦で助け合っています。子供が体調不良のときは、子の看護休暇を利用できるので安心して勤務に臨めます。良い家庭の状況は、良い仕事に直結すると感じます。



## 1日のスケジュール

時間	家事・育児等内容	担当
6:15	起床	
	子供準備	妻
	洗濯等家事	夫
7:15	出勤	夫
8:00	保育園送り	妻
8:15	出勤	妻
17:30	帰宅・夕食準備	夫
18:00	保育園迎え	妻
18:30	夕食	
19:30	家族団らん	

※夫は交替制勤務のため、上記スケジュールは夫が日勤日(夕方勤務終了)に該当する1日を例にしています。

### 給与

皇宮護衛官は国家公務員の「公安職俸給表(一)」が適用されます。

### 初任給

※基本給に地域手当(東京都)が含まれた金額です。

試験区分	学歴区分	大学卒	短大卒	高校卒
大卒程度試験	大学卒	250,320円(学歴にかかわらず)		
	短大卒	238,800円	220,440円	208,080円
高卒程度試験	高校卒	208,080円		

※令和3年4月採用者

### 福利厚生

警察共済組合や警察職員生活協同組合による保険制度が充実しており、提携している各種福利厚生施設を利用することができます。また、警視庁職員信用組合に加入しており、各種の有利なサービスを受けることも可能です。

### 職員用宿舎

各勤務地の近くには、家族(世帯)用宿舎、独身用宿舎がそれぞれ整備されています。

### キャリアプラン

学歴や性別に関係なく、昇任試験に合格することにより、上位階級への道が開かれています。また、警察庁・他警察本部などへの出向、派遣、国内・海外での各種研修等によって、皇宮護衛官としてのキャリアアップを全面的にサポートしています。



### 勤務時間・休暇制度

勤務には日勤制勤務と交替制勤務があり、1週間あたりの勤務時間は38時間45分(週休2日制)となっています。休暇は年20日の年次休暇(4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰り越し)のほか、病気休暇、特別休暇(夏季・結婚・出産・忌引・ボランティアなど)、介護休暇があります。

### 研修制度

皇宮警察学校を卒業した後、武道の指導者講習をはじめ、海外での語学力、騎馬技能、白バイ技能などの各種研修も行っています。このほか、実務能力を向上させるため、他機関での研修、護衛専科、捜査実務専科、情報管理専科などの各種研修制度が整っています。

### クラブ活動

軟式野球、バドミントン、短歌等のクラブがあります。休日や執務時間外を利用して、所属、年齢、上司、後輩などの枠を超えた活動をしています。心身ともにリフレッシュ!仲間を集い、新たなクラブを立ち上げることも可能です。

## 皇宮警察ってどんなところ?

皇宮警察本部は都道府県警察とどこが違うの? 夜間勤務はあるの? そんな気になる質問にお答えします。

**Q 都道府県警察との違いは何ですか?**

**A** 天皇后両陛下をはじめ皇室の方々の護衛と、皇居や赤坂御用地等の警備を専門に行っています。身分は国家公務員であり、その名称は「警察官」ではなく「皇宮護衛官」と呼ばれます。都道府県警察とは違い、交通や生活安全部門等はありません。制服や装備は都道府県警察とほぼ同じですが、皇宮護衛官の制服の警笛つりひもは「ワイン・レッド」色になっています。この色は、皇宮護衛官の「赤心」(いつわりのない心)を表しています。

**Q 転勤はありますか?**

**A** 定期的に人事異動があり、一つの地域に留まることはありません。勤務地が、東京、栃木、神奈川、静岡、京都、奈良の1都1府4県(4ページ参照)にあるため、転勤することもあります。大多数の職員は、東京で勤務しています。

**Q 夜間勤務はありますか?**

**A** 勤務時間は、休憩時間を除き、1週間あたり38時間45分です。職員の勤務制には日勤制勤務と交替制勤務があります。本部勤務の職員(一部を除く)は日勤制、各護衛署においては警戒警備に従事する職員は交替制です。交替制勤務では、夜間勤務も行います。厳しい面もありますが、休暇制度が充実しており、組織をあげてワークライフバランスの推進に取り組んでいます。

**Q 希望の部署に就くことはできますか?**

**A** 毎年、本人が希望する勤務地・勤務部署を申し出ることができます。ただし、必ずしもすべての職員が希望どりの部署に就けるとは限りません。本人の希望や適性・能力等が考慮され、配属先が決まります。

### 人事メッセージ



近年は女性職員の割合が全国警察組織の中でもトップクラスとなり、職域も広がり男女問わずキャリアアップできるなど、時代に見合った組織体制が整っています。また白バイや側車(サイドカー)、騎馬、スキー、テニス、語学力、音楽など多岐にわたるスキルを活かせる職場です。白バイや騎馬など、希望すれば訓練に参加できる制度もあり、初心者も一から技能を習得できるため経験は問いません。皇宮護衛官は、強い精神力と体力、チームワークが大切になります。「皇室守護」の志ある方、チームプレイのできる方をお待ちしています。

**Q 女性の活躍の場はありますか?**

**A** 性別に関係なく活躍できる職場です。平成26年には、全国警察の中で初めて女性職員の割合が1割を超え、出産後も大多数の職員が仕事と育児の両立支援制度を活用して働き続けています。各課、各署で女性の職域が広がり、女性施設の改善も進んだことで、定年まで一生涯務めることができる環境が整っています。

**Q 仕事をしながら進学することはできますか?**

**A** 進学できます。これまでも多くの皇宮護衛官が勤務をしながら、都内の大学や通信制大学に通い、教養を高めています。在職中に大学院修士課程を修了した者もいます。ただし、皇宮警察学校入校中は通学することはできません。

**Q 白バイに乗ることはできますか?**

**A** 大型自動二輪免許を取得することで、訓練に参加することができ、白バイ隊員への道が開けます。また、テニスやスキーなどの得意分野を活かして、皇室の方々をお護りすることができます。本人の努力次第で、様々な夢が叶えられる職場です。

**Q 職員用の住居はありますか?**

**A** 勤務地の近くに家族(世帯)用宿舎や独身用宿舎が整備されています。都内だけでなく、京都などの各勤務地にも宿舎があります。また、自宅や借家(アパート等)から通勤している職員もたくさんいます。